



新しい年を迎えて

～今年もどうぞよろしくお願ひいたします。～

学校長 中島 恵津子

皆様美しいお年をお迎えのことと思います。今年も子どもたちと精一杯がんばって参ります。昨年同様あたたかいご支援ご協力お願ひいたします。

昨年末、地区の夜間パトロールに参加したおり、草木公園で「ほら、桜のつぼみが大きくなってきていますよ。」と地域の方から、ライトを桜に当て教えていただきました。葉っぱもすっかり落ち枝だけになった桜ですが、この寒さにも負けず春に向けて準備をしていたのです。この桜がきれいに咲く頃、霧が丘第一小の子どもたちは霧が丘中学校、霧が丘小学校へ進みます。子どもたちも寒さに負けず、元気にいろいろな場面でしっかり進級の準備を始めています。

冬休みの前、子どもたちは、最後の「キリーザ・ミュージック」で、沢山の方から応援を頂きそれぞれが満足した思いを持つ事ができました。しかしそこに至るまでにはいろいろな事があった様です。

「何度も失敗していやだなーと思ったけど、中休みや昼休み練習し続けた。」

「楽器の練習が大変で無理と思ったけど、友だちががんばっているのを見て自分も努力してできるようになった。」

「合わなくて何度も練習を重ねて先生にも聞いて、本番は手がふるえたけどみんなの真剣な顔を見てがんばったことに満足した。」

「みんなの団結したような感じがした素敵な演奏になった。音楽はあまり好きじゃなかったけど、少し好きになった。」等の感想からもわかるように、個人では練習に苦勞したようですが、そこでくじけずみんなの力を合わせたり、みんなに励まされてやり通した事が喜びや満足に変わっていったのです。つらいと感じたり諦めてしまいたくなる気持ちを乗り越えて努力する大切さを経験したのではないのでしょうか。また「友だちと一緒に」という大切さも学んだと思います。そして当日声援してくださった方から「子ども同士、子どもと先生達の良い関係作りが出来ていることが伺えました。」等と嬉しい感想を頂くことができ、私たちを支えてくださる方のありがたさも感じられた「キリーザ・ミュージック」でした。

保護者の方や地域の方の応援に励まされ、霧が丘第一小の子どもたち教職員は「努力していくこと」「友だちや周りの人を大切にしていくこと」を心に留め春に向かって出発しております。どうぞよろしくお願ひいたします。